

東部健康福祉センターだより

～誰もが心身ともに健やかに暮らせる地域のために～
〈第32号（平成26年1月27日（月）発行）〉

静岡県東部健康福祉センター（東部保健所）発行
〒410-8543 沼津市高島本町1番地の3
（電話）055-920-2075（FAX）055-920-2191

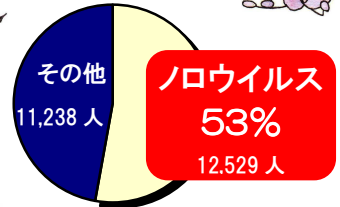
静岡県東部健康福祉センター

検索

要注意

ノロウイルス食中毒

先日浜松市で大規模な食中毒を起こしたノロウイルス。
ノロウイルスは感染力が非常に強く、食中毒原因の第1位です！
また、感染症として人から人へうつるため、注意が必要です。
ノロウイルスに感染すると、激しい下痢や腹痛、嘔吐を起こし
子どもやお年寄りでは症状が重篤になることがあります。
日ごろからしっかり予防を行い、食中毒を防ぎましょう。

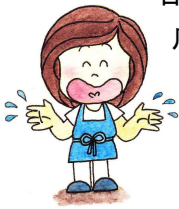


原因別の食中毒患者数(年間)
※出展: 食中毒統計(H20~24年の平均)

手洗い

食事・調理の前、トイレの後
に必ず手を洗いましょう

石鹸をよく泡立てて
爪や親指も洗う
のがポイント。
2回洗いが
オススメ！



消毒

次亜塩素酸ナトリウム※
が効果的です

トイレや多数の人が触れる場所
の消毒を徹底しましょう。
患者の便や吐物も塩素で
適切に処理！

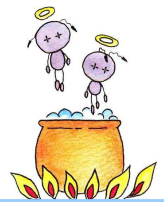
※塩素系の漂白剤



加熱

ノロウイルスは十分な加熱
で感染しなくなります

特に子どもやお年寄りなど
抵抗力の弱い方の
食事は、中心部
までしっかり
加熱しましょう！



アレルギー表示について知っていますか？

食物アレルギーとは食べた物を異物と認識して、身体が過剰な反応を引き起こした状態です。
人によって症状や反応の強さはさまざまで、じんましん、咳、嘔吐、ショックなどを起こすことが
あります。一昨年には、小学校で児童が亡くなるという悲しい事故がありました。

このような事故を防ぐために、**アレルギーを起こしやすい原材料を食品の包装に
表示する決まりがあります。**食品を購入する際に表示をよく確認してください。

小麦、卵、乳



表示しなければならない品目

卵・乳・小麦・そば
落花生・えび・かに

表示が勧められている品目(表示がないこともあります)

あわび・いか・いくら・オレンジ・キウイフルーツ・牛肉・くるみ
さけ・さば・大豆・鶏肉・バナナ・豚肉・まつたけ・もも・りんご
やまいも・ゼラチン・ごま*・カシューナッツ*
*2014年9月～

※下記のような時、アレルギー物質を含む食品でも表示がない場合があります。販売者に確認しましょう。

●表示可能な面積の小さな食品 ●パンや菓子、惣菜などで、対面販売されているもの

事故防止には周囲の方のご協力が重要です。アレルギーについてのご理解をお願いします。

【お問い合わせ】 食品衛生監視第1専門班（電話）055-920-2113（FAX）055-920-2194



東部地区精神保健福祉講演会のお知らせ



障がいなんて笑いとばせ ～落語を通して私が変わったこと～

「地域の皆様に精神疾患への理解を深めていただくこと」と「東部保健所管内5つの精神障害者家族会の活動の活性化」を目的として講演会を開催します。

楽しい落語と、講師のこれまでの療養生活を振り返るトークセッションを通して、病気や障害と上手に付き合う技やヒントを見つけてみませんか？

日時： 平成 26 年 2 月 18 日(火) 午後 1 時 30 分～午後 4 時

場所： めまづ健康福祉プラザ「サンウェルめまづ」
多目的ホール[沼津市日の出町 1-15]

※ 公共交通機関でお越しください。

講師： 関西医科大学附属滝井病院精神科デイケア
メンバー またき亭いっばいさん
精神保健福祉士 村上貴栄さん

内容： 落語、トークセッション

定員： 300 名(定員になり次第、申込締め切り)

申込： 参加費無料

電話にて、下記までお申し込み、
お問い合わせください。

～ 講 師 紹 介 ～

またき亭いっばい



平成 19 年から自身の体験やデイケアでのエピソードをもとに創作落語による精神疾患の啓発活動を開始。大阪を本拠地に活躍中。

村上 貴栄

またき亭いっばいさんのデイケアでの担当スタッフ。

【お問い合わせ・申込先】 福祉課 (電話)055-920-2087 (FAX)055-920-2114

筋ジストロフィー症児(者)療育相談会を実施します



日時： 平成 26 年 3 月 9 日(日) 午前 10 時～午後 3 時

場所： 三島市立保健センター【三島市南二日町 8-35】

内容： 筋ジストロフィー症に関する検診、リハビリ、医療・生活・福祉相談など

定員： 20 名

申込： 相談無料 2 月 21 日(金)までに下記までお申し込み下さい。

筋ジストロフィーは、全身の筋肉が段々弱くなっていく病気です。そのため、よりよい生活を送るためには、定期的に診察を受けながら、病状の変化に応じて生活環境を整えていくことが重要です。

この相談会では、毎年専門病院の先生をお招きして検診やリハビリ、各種相談を行います。

患者様に限らず、患者様のご家族の方も日頃のお悩みを、ぜひご相談ください。

【お問い合わせ・申込先】 相談判定課 (電話)055-920-2085 (FAX)055-920-2191